

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム福寿万記の里

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 6 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18	利用者個人レベルでは外出はしているが、施設のレクレーションとしての外出は、近年ではほとんど実施できていない。	1~2ヶ月に一回程度の遠足・散策等の外出の実施。	外出の機会を増やすため、様々な企画を計画するとともに、外出だけではなく、利用者・利用者家族・職員が一体となるようなイベントも計画する。	3ヶ月
2	2	地域や他事業所等の連携があまりとれておらず、当施設が閉鎖的なイメージになっており、外部交流が充実していない。	地域・関係機関・他事業所との積極的な交流をはかり、開放的な施設になる。	地域運営推進会議において様々な方に出席してもらい、当施設の事業内容を知ってもらった上で、意見交換などを行い、地域行事や他事業所交流を当施設の事業内容に盛り込み、積極的に参加していく。(年間を通して計画する。)	12ヶ月
3	3	地域運営推進会議が現状では不定期開催になっている。	地域運営推進会議を定期的で開催し、意見交換などを通じて、提供サービスの質の向上を図り、会議出席者に対して当施設の事業内容の透明性を確保する。	会議は2ヶ月に1回、定期的で開催し、その都度地域の情報や意見を交換し、施設のサービス向上を図る。(年間を通して実施する。)	12ヶ月
4	13	災害対策時における地域との連携体制が構築できていない。	災害時に近隣住民と連携の取れた災害対策法を実施できるように、災害時の体制を確立する。	地域運営推進会議で「災害対策」討議テーマに用いることで、地域関係機関と連携の確認をとり、避難訓練も実施できるよう、体制を構築していく。	3ヶ月
5	12	ターミナルケアの実践はあるが、きちんとした体制が確立されておらず、また、設備が充実していない。	ターミナルケアの体制構築及び設備の充実。	職員に対してはターミナルケアの研修に積極的に参加してもらい、施設としては医療連携を確立し、必要な設備は準備する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。